



北海道 造形教育 連盟報

No.152 2021.7.21発行

発行 北海道造形教育連盟
会長 森長弘美 (札幌市立新陵中学校長)
事務局長 東 尚典 (札幌市立福住小学校長)
事務局 札幌市立福住小学校
〒062-0043
札幌市豊平区福住3条5丁目1-1
TEL(011)854-1318・FAX(011)854-1428
HP <http://hokuzou.kir.jp>



コロナ禍の中での前進 ～新たな形の研究大会～

北海道造形教育連盟
会長 森長弘美
(札幌市立新陵中学校長)

今年度、4度目の会長就任となりました札幌市立新陵中学校の森長弘美でございます。長期の任期となりますが、今秋、これまでにない形での造形教育研究大会の開催を予定しておりますので、引き続き会長として運営に関わり、造形教育に携わる皆様に資する、意義のあるものにしてまいりたいと思います。どうぞよろしく願います。

昨年度、本連盟は創立70周年を迎えましたが、委員総会を書面開催とし、46回続いた北海道教育美術展も中止とするなど、かつてない非常事態となりました。

そんな中、顧問の先生方にお集まりいただき、10年の活動を振り返る座談会を催すことができ、予定より遅れながらも「記念誌」を発行することができました。お話を提供していただいた顧問の先生

方、編集作業にあたってくださった先生方に、あらためて深く感謝申し上げます。

さて、この一年、私たちは多くのことを我慢し、新しい生活様式の下、来年こそ、次はきっと…という思いで過ごしてきました。

だからこそ、子どもたちには、造形活動を存分に楽しみ、自分を表現する喜びを感じてほしいと願い、本連盟は札幌市造形教育連盟と協議を重ね、研究を再びつなげていくことを決めて、研究大会の開催を目指してきました。

6月になり、微かな光明は見えるものの、出口はまだまだ見通せません。今までのように、子どもたちが目の前でいきいきと活動する姿を見ての研究発表や討議にはなりません、オンラインという新たなツールを使って、全道、全国の皆様とつながり、今できる形

で研究を深めたいと思います。

その試みの一つが、4月の委員総会でしたが、技術面での問題がいくつも明らかになり、ご参加いただいた全道各地区の皆様にはたいへんご迷惑をおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。

現在、大会を主管していただく札幌市造形教育連盟を中心に実行委員会を組織し、オンラインでの開催が成功するよう、実験と検証を重ねながら準備を進めております。この大会は全国大会であると同時に全道大会でもありますので、各地区サークルの皆様のご参加をお待ちしております。

また、北海道教育美術展については、2年のブランクを避けたいと考えておりますが、今後の状況を勘案しながら開催の可否も含めて検討してまいります。

今年度、北海道造形教育連盟はできることをできる形で実行し、北海道の造形教育に貢献できるよう、情報発信などと併せながら活動を進めてまいりますので、ご理解とご協力をいただけますよう、心よりお願い申し上げます。

<<< 令和3年度 北海道造形教育連盟役員・本部事務局 >>>

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| ○会長 森長 弘美 (札幌市立新陵中学校長) | ○事務局次長 小林 知広 (札幌市立西小学校主幹教諭) |
| ○副会長 石垣あけみ (札幌市立前田小学校長) | ○事務局次長 湯浅 大吾 (札幌市立鴻城小学校) |
| ○副会長 黒田 正則 (帯広市立帯広第八中学校長) | ○事務局次長 池田 武彦 (札幌市立南白石小学校) |
| ○副会長 養島 裕二 (江別市立文京台小学校長) | ○庶務部長 森 久根 (札幌市立西野小学校) |
| ○副会長 西田 朋代 (富良野市立布礼別小学校長) | ○庶務部副部長 木村 美香 (札幌市立伏見小学校) |
| ○副会長 谷口 光伸 (乙部町立乙部小学校長) | ○広報部長 黒川 友理 (札幌市立栄西小学校) |
| ○会計監査 福島 祥郎 (札幌市立あやめ野中学校長) | ○広報部副部長 篠原 貴 (札幌市立桑園小学校) |
| ○会計監査 黒田 正則 (帯広市立帯広第八中学校長) | ○広報部副部長 濱口 裕子 (札幌市立山鼻南小学校) |
| ○会計長 堀口 基一 (北海道教育大学附属札幌小学校副校長) | ○研究部長 中村 珠世 (札幌市立幌南小学校) |
| ○会計次長 櫻田 悟 (札幌市立琴似小学校教頭) | ○研究部副部長 石川 早苗 (札幌市立啓明中学校) |
| ○事務局長 東 尚典 (札幌市立福住小学校長) | ○研究部副部長 館内 徹 (札幌市立西岡中学校) |
| ○事務局次長 寺田 実 (札幌市立札幌中学校教頭) | ○研究部副部長 矢野 宜利 (札幌市立ノホロの丘小学校) |
| ○事務局次長 八田 博之 (札幌市立光陽小学校教頭) | ○研究部副部長 渡邊 千晴 (札幌市立中沼小学校) |
| ○事務局次長 平井 歩 (札幌市立清田中学校教頭) | ○研究部副部長 菊地 惟史 (札幌市立円山小学校) |



研究レベルでの つながりを強くする一年に

北海道造形教育連盟

研究部長 中村 珠 世

(札幌市立幌南小学校)

北海道造形教育連盟研究部は昨年度、4回のオンライン交流会を開催いたしました。コロナ禍で直接集まることが難しい中、各地区サークルと新しいつながりが生まれることを願っての取組でした。

交流会では毎回10名程度の方が参加していただきましたが、各地区で中心となっている方やネットワークの担当者に限らず、時には新しくお会いする若手の方が参加して下さることもあり、大変嬉しく感じました。また、交流会では日々の実践の交流を中心におこなってきました。あらかじめ発表者を決めるのではなく、その時に集まった方で実践を紹介できる方が発表し、感想を交流するというスタイルを基本としました。毎回小学校や中学校のいろいろな実践や子どもの作品・活動の様子を拝見させていただき、「これって中学校の美術にもつながることです」「この子どもたちはこういう力を発揮しているよね。」と感想を交流するうちに、予定している時間があっという間に過ぎてしまうこともありました。時には研修会や研究会など、地区や学校での活動紹介もあり、私にとっては「自分の授業も頑張ろう」という明日への元気や刺激をいただく貴重な機会でもありました。オンライン交流会に参加して下さった皆様、そして実践を発表して下さった皆様にこの場をお借りしてお礼申

し上げます。

さて、これらのオンライン交流会を通して、新たな人とのつながりをはじめ、実践レベルでの造形的なつながりをつくることができましたのは一つの成果であると考えます。今年度はオンライン交流会をベースとしながら、さらに研究レベルでのつながりを強くしていくことができよう進めていきたいと考えています。

例えば、すでに各学校には一人1台のタブレット端末が導入され、各種の思考ツールや機能を用いた授業実践・研修が各地区で始まっています。図工・美術の授業においても、目の前の子どもたちの実態に合わせながら、資質・能力を育むための効果的な使い方が今後ますます実践・検証されていくことでしょう。地区によって機種等の違いはあるでしょうが、タブレット端末を活用した授業実践を行う上での軸となる考え方を交流していくことは、これからの時代の造形教育を担う上で有益なものとなるでしょう。

また、研究部が各地区の研究・

研修をつなげるハブ的な役割を担い、全道の造形教育を活性化していくことも目指していきたいと考えています。それぞれが取り組んでいる授業実践や研修などを、北海道造形教育連盟の研究主題「わたし」を創る～今を生きる、共に生きる造形教育～と関連させながら発信していくことも一つでしょう。

なお、10月2日(土)には札幌市造形教育連盟が中心となり、オンラインによる第73回全国造形教育研究大会北海道大会・第70回全道造形教育研究大会札幌大会が開催されます。新しい形での研究大会を行うにあたり、準備に携わられている関係者の皆様のご苦勞も相当のことと推察いたします。直接、授業公開を行うことが出来なくても、造形教育における子どもの豊かな学びを十分に発信するべく、時間をかけて取り組んでこられています。ぜひ一人でも多くの皆様にご参会いただき、8本ずつ行われる実践発表・提言発表、そして研究討議や講演の中で、これからの造形教育について共に考え、交流し、研鑽を深める機会になればと思います。

北海道造形教育連盟の研究主題はこちら

http://hokuzou.kir.jp/research_subject.html



昨年度までの全道大会の資料はこちらから

<http://hokuzou.kir.jp/taikai61-70.html>



大会長 森長 弘美 (北海道造形教育連盟会長)
 事務局長 石垣あけみ (札幌市造形教育連盟事務局長)
 大会事務局 TEL: 011-683-3749 (札幌市立前田小学校内)

第 73 回 全国造形教育研究大会
 第 70 回全道造形教育研究大会札幌大会

北海道大会

令和 3 年

オンライン開催

10月2日(土)



大会テーマ

“わたし”を創る

～今を生きる、共に生きる造形教育～

研究テーマ

この子が感じる＝考える＝表す 造形教育活動

～造形的な見方・考え方を豊かにする学びを通して～

	研究発表			提言発表		ご助言	講演
A	幼稚園	鳥海 利織	札幌わかき幼稚園	永縄 啓太	神奈川県横浜市立南太田小学校	阿部 宏行 教授 (札幌大学女子短期大学部)	小林 恭代 文部科学省調査官
	小学校①	三浦 真奈美	北海道教育大学附属札幌小学校	栗林 友恵	名寄市立名寄西小学校		
B	小学校②	菊地 惟史	札幌市立円山小学校	大須賀 章人	愛知県名古屋市長豊岡小学校	橋本 志和 教授 (北海道教育大学函館校)	
	小学校③	黒川 友理	札幌市立栄西小学校	若林 朗子	千歳市立北陽小学校		
C	特別支援①	久蔵 美和子	札幌市立あいの里東中学校	大和田 具志	千葉県市原市立千種中学校	森岡 香子 指導主事 (札幌市教育委員会)	平田 朝一 文部科学省調査官
	中学校①	市川 雅基	札幌市立新設中学校	櫻井 純	函館市立巴中学校		
D	中学校②	伊藤 彩乃	札幌市立真駒内中学校	水野 恭子	長野県松川町立松川中学校	佐々木 幸 教授 (北海道教育大学函館校)	
	高等学校①	千葉 有造	市立札幌平岸高等学校	更科 結希	北海道教育大学附属訓育義務教育学校後援課程		

日程	受付	開会式 参加要領説明	発表①	発表②	休憩 昼食	提言①②	講演	閉会式
----	----	---------------	-----	-----	----------	------	----	-----

当日の日程、参加方法等の詳細は、
札幌市造形教育連盟HPでご確認ください。



札幌市造形教育連盟

第47回 北海道教育美術展 開催のお知らせ



昨年度は新型コロナウイルス感染の対応により、残念ながら教育美術展の開催を中止いたしました。今年度は、感染症対策を徹底して開催することといたします。

本美術展の詳細につきましては、後日、各学校に配付されます募集要項をご確認ください。新型コロナウイルスへの感染対策のため、また、展示ギャラリーの移設に伴う諸事情の変更により、応募の規定や表彰式については、例年とは異なる形となりますので、要項等でご確認ください。

あわせて、年末に行われております審査研修会につきましても、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して実施する予定です。

ただし、今後の新型コロナの感染状況によっては、開催中止となる場合もありますことを、ご了承ください。

【令和3年度 北海道教育美術展に関わる日程（予定）】

令和3年12月24日（金）	札幌市内小中学校終業式
27日（月）・28日（火）	審査研修会
令和4年1月7日（金）～10日（月）	北海道教育美術展展覧会
11日（火）～	作品返却

今年も開催、オンライン交流会@ZOOM

コロナ禍で集まった研修できず、各地区サークル内外のやりとりが思うようにいかない昨年度でした。研究部所管の「ネットワーク会議」では、新しい交流の形としてZOOMを使ってのオンライン交流会が行われ、過去3回の会議の中では各地区からの実践報告も多数寄せられました。コロナ禍でも各地区・各学校で奮闘する先生方の取組が紹介されています。全道各地から安心して参加できるので、今年度もオンライン交流会を予定しています。ネットワーク部員以外の参加もO.K. 開催のご案内が届きましたら、一度参加してみませんか。

本連盟のホームページ内「見て・北・NET」に昨年度の交流会の様子が紹介されていますので、ご覧ください。

各地区サークルの活動をホームページで紹介しています。
<http://hokuzou.kir.jp/team-hokkaido2021.html>



あ と が き

今年度は、全国大会を兼ねた全道札幌大会がオンラインで行えるところまできました。オンラインということで、お知らせが難しい部分もあるかと思いますが、この連盟報で少しでも多く情報をお伝えできたらと思い、作りました。この連盟報が会員相互の情報交流の一助となれば幸いです。

<北海道造形教育連盟 広報部> 黒川友理・篠原 貴・濱口裕子